

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	総合芸術コース 音楽文化専攻	対象学年	全学年
講義日	令和8年9月3日(木)・9月10日(木)		
テーマ	合唱の楽しさを味わおう		
講 師	合唱指揮者 兵庫県合唱連盟副会長 矢田 正一		
講義内容			
1. 目標 合唱の楽しみ方は2人から大人数までいろいろな形態がありますが、シルバーカレッジでは全学年の大人数学生による合唱の楽しさを体験していただきます。 多くの人の声を重ねて表現する合唱が、生きる喜びにつながるようにと期待しています。			
2. 内容 基礎理論の理解 読譜力、固定ド唱法と移動ド唱法 日本における合唱の黎明期 発声の基礎 美しい声と声量 効果的な発声による歌唱力を身に着ける ハーモニーの理解 表現力を高める合唱への挑戦 生涯忘れられない名曲の合唱版			
3. 名曲を合唱で 表現なくして成り立たない音楽のすばらしさを、名曲に乗せて楽しく体験しましょう。			
講師からのメッセージ			
大きな声量で歌えば、健康に良いことがよく知られています。同時に腹筋を鍛えて歌うことで、寿命が延びることを実感しましょう。さらに表情豊かに歌う喜びを体験するとともに、声を重ねる合唱の楽しさを存分に味わいましょう。			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	総合芸術コース 音楽文化専攻	学年	3年
講義日	令和 8 年 5月 29 日(金) ・ 6月 26 日(金) ・ 7月 24 日(金)		
テーマ	音楽の様式と形式(宗教と音楽、交響曲の世界、オペラとドラマ)		
講 師	兵庫県立大学講師 音楽評論家 横原 千史		
講義内容			
音楽の様々なジャンルの様式と形式について、そのジャンルの最高傑作を例にとり、その作品を視聴しながら説明します。作品の構造を理解しながら、作曲家が心血を注いで作り上げた傑作の秘密と魅力に迫ります。 第 1 回:宗教と音楽 バッハ《マタイ受難曲》とヴェルディ《レクイエム》 西洋芸術音楽は、長い歴史の上でキリスト教と密接に関わってきました。バロック時代のプロテスタント宗教オラトリオとロマン派時代のカトリックの死者のためのミサ曲で、その形式と様式をお話しします。 第 2 回:交響曲の世界 ベートーヴェン交響曲第 5 番《運命》とマーラー交響曲第 2 番《復活》 《運命》では、古典交響曲のソナタ形式、変奏形式、循環形式について学びます。《復活》では、後期ロマン派交響曲の循環主題による構成と管弦楽法について学習します。 第 3 回:オペラとドラマ ワーグナー《ワルキューレ》とプッチーニ《トスカ》 ドイツオペラを代表するワーグナーの代表作で、独特のドマツルギーとライトモチーフの技法について、イタリアオペラで人気の高いプッチーニの傑作で、ベルカント旋律法とドラマの構成法、豊かな管弦楽法についてお話しします。			
講師からのメッセージ			
様々なジャンルの音楽の様式と形式を把握し、作品構造を理解するのが目標です。そのうえで音楽史上、比類ない高みに登りつめた不朽の傑作を存分に味わい、楽しんでいただきたいと思います。			